

教 科	地理歴史科	科 目	日本史 B
履修学年	2年	履修規定・週時間	3単位
教科書	高校日本史 B (山川出版社)	副教材	山川ビジュアル版日本史図録 (山川出版社)
<p>1. 教科・科目の目標</p> <p>目標はまさに「温故知新」である。現代社会が成り立っているのは先人たちの努力の賜物であることを、ついつい現代に生きるわれわれは忘れてしまいがちであるし、気づきもしないことがある。そこで、この日本の地に生きていた先人たちの様子を学習することによって、今、われわれが生きている社会はどのような変遷をたどり作られたものなのかを再考する。</p>			
<p>2. 学習内容</p> <p>2年次は、主に近現代以前を学習する。また、日本史といえど、世界史との関係や世界の中での日本を意識させるとともに自国民としての日本特有の考え・美意識などを学ぶ。 ※飛鳥時代以降の文化については、日本史演習で行う。</p>			
<p>3. 学習方法</p> <p>①授業 板書事項をノートに書きとる形式で行う。基本的にノート左側には板書事項を、右側には読み書きの練習と復習問題をプリントしたものを貼らせる。また、教科書を音読させ、その部分にラインを引かす。</p> <p>②家庭学習 授業プリント裏面に問題を載せている。</p> <p>③その他 日本史に関するテレビ番組が多い。フィクションが付け加えられていることも多いが、興味を持つ点では有効なので取り入れていきたい。</p>			
<p>4. 宿題</p> <p>読み書き練習</p>			
<p>5. その他</p> <p>歴史は「History」であり、そこには「story」（物語）が隠されている。歴史上の人物は、物語の登場人物たちであり、歴史上の事件は突発的にそのときに起きたわけではなく、前置きがあつて繋がってくる。そのつながりが見え、歴史の流れが見えるように展開をする。また、「暗記」にとらわれることなく、いろいろ考えさせられるような授業展開を目指す。</p>			